

しょくいく 食育だより 11月号 かつごう 令和7年11月 かんたちょうりつがつこうきゅうしょく 苅田町立学校給食センター

かつ しょくいく ちさんちしょうげっかん 11月は、食育・地産地消月間です！



わたしたちの住む福岡県では、たくさんのおいしい食べ物が作られています。このおいしい食べ物を食べ、福岡県全体で地産地消を進めようということで、福岡県では、11月を「食育・地産地消月間」としてさまざまなイベントが行われています。給食でもこれにちなみ、11月には地域や福岡県の野菜をたくさん使います。この月間に機会に地産地消について考えてみましょう！



ちさんちしょう 【地産地消とは？】

「地産地消」とは「地域生産・地域消費」を略した言葉で、「地域で作られたものを地域で食べる」という意味です。地産地消には、たくさんのよいところがあります。

あんしん た 安心して食べられる

どんな人がどんな場所でどのように作っているのか、またどこでとれたのかがすぐにわかるから安心。



しんせん 新鮮

近所で手に入るので、輸送時間が短く、とれたての新鮮な食材が食べられる。



じきゅうりつ 自給率アップ

地産地消は日本の食料自給率の向上につながります。



かんきょう 環境にやさしい

輸送にかかるエネルギーが少なく、地球環境にやさしいといえます。

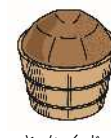


きゅうしょく つか 福岡県産のものは？ 給食でも地産地消に取り組んでいます。給食にはどんなものが使われているのでしょうか？

かんだまち 苅田町



米



とかくじ 等覚寺みそ



トマト



けいちくちく 京築地区

みやこ町 行橋市 上毛町など



こまつな 小松菜



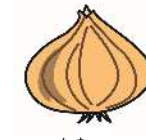
ねぎ



はくさい 白菜



ほうれん草



たまねぎ 玉ねぎ



なす



なっとう 納豆



はちみつ



きくらげ 木耳

その他の 福岡県のもの



むぎ 麦



ぎゅうにゅう 牛乳



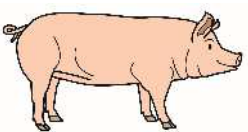
だいこん 大根



しろねぎ 白ねぎ



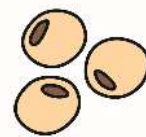
たけのこ 筍



ぶたにく 豚肉



こむぎ 小麦



だいず 大豆

地域のものを食べることは、地域のことを知るきっかけになります。給食でもみなさんに苅田町や福岡県のことをたくさん知ってほしいと思っています。「今日の〇〇はどこからきたのかな？」「どこで作られたのかな？」など考えながら食べてみてください。

